



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月11日

上場会社名 株式会社大気社 上場取引所 東
 コード番号 1979 URL <https://www.taikisha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 考二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 中川 正徳 (TEL) 03-5338-5052
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	37,188	△19.8	932	△59.9	993	△56.9	1,482	△15.2
2020年3月期第1四半期	46,394	△5.5	2,326	△8.9	2,306	△17.8	1,748	△0.3

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,450百万円(973.6%) 2020年3月期第1四半期 135百万円(△91.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	43.52	—
2020年3月期第1四半期	51.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	201,005	111,736	53.5
2020年3月期	215,389	112,843	50.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 107,450百万円 2020年3月期 108,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	30.00	—	70.00	100.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	30.00	—	60.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	80,500	△23.3	3,100	△59.0	3,900	△49.2	2,900	△46.0	85.12
通期	203,000	△9.9	11,000	△28.8	12,000	△25.0	8,000	△12.4	234.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	35,082,009株	2020年3月期	35,082,009株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,013,573株	2020年3月期	1,013,573株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	34,068,436株	2020年3月期1Q	34,068,716株

(注) 当社は、「株式給付信託(BBT)」を導入しており、期末自己株式数には、本信託に係る信託財産として資産管理サービス信託銀行株式会社(2020年7月27日に合併により株式会社日本カストディ銀行に変更)(信託E口)が保有する当社株式(2021年3月期1Q 136,400株、2020年3月期 136,400株)が含まれております。
 また、当該信託口が保有する当社株式(2021年3月期1Q 136,400株、2020年3月期1Q 一株)を、期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)	11
(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)	12
(3) 地域に関する情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、国内外とも需要が落ち込んだため、大きく悪化しました。米国と欧州では、ともにロックダウンなどの影響による個人消費や輸出の減少により、景気は急激に減速しました。一方、中国では、早期に経済活動を再開し、企業の設備投資や個人消費は回復が鈍いものの、インフラ投資などが牽引し、全体として景気の回復が見られました。日本では、緊急事態宣言などの影響による個人消費の減少や、世界経済の悪化による輸出の減少により、全体として景気は悪化傾向となりました。

当社グループにおける市場環境のうち国内市場では、ビル空調分野においては首都圏におけるオフィスビルの建設需要は中長期的には底堅く推移する見通しであるものの、当第1四半期連結累計期間においては緊急事態宣言などの影響が見られました。また、産業空調分野においても、景気悪化の影響により各メーカーによる設備投資は減速傾向となりました。海外市場では、産業空調分野、自動車塗装分野ともに、各メーカーの設備投資は調整局面となりました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における受注工事高は、海外は増加したものの国内で減少し、589億77百万円(前年同期比6.0%減少)となり、うち海外の受注工事高は、390億84百万円(前年同期比61.2%増加)となりました。

完成工事高は、国内、海外ともに減少し、371億88百万円(前年同期比19.8%減少)となり、うち海外の完成工事高は、152億70百万円(前年同期比17.6%減少)となりました。

利益面につきましては、完成工事総利益は55億48百万円(前年同期比17億41百万円減少)、営業利益は9億32百万円(前年同期比13億93百万円減少)、経常利益は9億93百万円(前年同期比13億13百万円減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億82百万円(前年同期比2億65百万円減少)となりました。

セグメントごとの業績(セグメント間の内部取引高を含む)は次のとおりであります。

環境システム事業

受注工事高は、海外ではタイなどで増加したものの、国内ではビル空調分野、産業空調分野とも前年同期に大型案件の受注があったことによる反動減の影響もあり、全体としては前年同期を下回りました。完成工事高は、国内においてはビル空調分野、産業空調分野とも減少し、また海外ではタイなどで減少したことから、全体としては前年同期を下回りました。

この結果、受注工事高は、319億17百万円(前年同期比26.9%減少)となりました。このうちビル空調分野は、54億88百万円(前年同期比65.5%減少)、産業空調分野は、264億29百万円(前年同期比4.8%減少)となりました。完成工事高は、265億74百万円(前年同期比20.3%減少)となりました。このうちビル空調分野は、83億49百万円(前年同期比29.9%減少)、産業空調分野は、182億25百万円(前年同期比15.0%減少)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては15億94百万円(前年同期比10億18百万円減少)となりました。

塗装システム事業

受注工事高は、北米などで減少したものの、欧州で大型案件の受注があったことなどにより、前年同期を上回りました。完成工事高は、国内およびインドなど海外でも減少し、前年同期を下回りました。

この結果、受注工事高は、270億59百万円(前年同期比41.6%増加)となりました。完成工事高は、106億13百万円(前年同期比18.6%減少)となりました。セグメント損失(経常損失)につきましては、8億71百万円(前年同期比5億81百万円の損失増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ9.8%減少し、1,523億24百万円となりました。これは未成工事支出金が13億4百万円増加し、受取手形・完成工事未収入金等が113億80百万円、現金預金が91億97百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ4.8%増加し、486億81百万円となりました。これは投資有価証券が20億29百万円、退職給付に係る資産が3億73百万円それぞれ増加し、繰延税金資産が89百万円減少したことなどによります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ6.7%減少し、2,010億5百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ14.2%減少し、805億71百万円となりました。これは短期借入金が25億76百万円、未成工事受入金が22億77百万円それぞれ増加し、支払手形・工事未払金等が142億71百万円、未払法人税等が12億35百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ0.9%増加し、86億98百万円となりました。これは、繰延税金負債が9億11百万円増加し、長期借入金が7億63百万円減少したことなどによります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ12.9%減少し、892億69百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ1.0%減少し、1,117億36百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金が14億63百万円増加し、為替換算調整勘定が15億65百万円、利益剰余金が9億11百万円それぞれ減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、いまだ新型コロナウイルスの感染症拡大が続いており、先行きは引き続き非常に不透明感が強い状況にあります。

当社グループにおける市場環境につきましても、景気の変動による今後の設備投資動向に対しては慎重な見方が必要であります。また、新型コロナウイルスの感染症拡大状況によっては、各国の経済活動再開の一時停止・規制強化への転換などに伴い、当社の受注活動・施工活動が制限されることが懸念されます。

このような状況のもと、当期の連結業績の見通しは以下のとおりであります。

(単位：億円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期 予想	前期比
売上高	2,253	2,030	△223
営業利益	154	110	△44
経常利益	159	120	△39
親会社株主に帰属する 当期純利益	91	80	△11

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	57,626	48,428
受取手形・完成工事未収入金等	96,726	85,345
有価証券	3,500	2,000
未成工事支出金	3,097	4,401
材料貯蔵品	358	392
その他	7,979	12,001
貸倒引当金	△329	△246
流動資産合計	168,958	152,324
固定資産		
有形固定資産	10,493	10,444
無形固定資産		
のれん	755	738
その他	2,824	2,908
無形固定資産合計	3,580	3,646
投資その他の資産		
投資有価証券	24,388	26,418
繰延税金資産	655	565
退職給付に係る資産	5,181	5,554
その他	2,187	2,106
貸倒引当金	△55	△54
投資その他の資産合計	32,357	34,590
固定資産合計	46,430	48,681
資産合計	215,389	201,005
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	57,623	43,352
短期借入金	6,460	9,037
未払法人税等	1,481	246
未成工事受入金	14,342	16,620
賞与引当金	—	717
完成工事補償引当金	836	738
工事損失引当金	289	188
役員賞与引当金	116	—
その他	12,772	9,668
流動負債合計	93,924	80,571
固定負債		
長期借入金	1,952	1,189
繰延税金負債	4,497	5,408
役員退職慰労引当金	51	32
役員株式給付引当金	109	109
退職給付に係る負債	1,706	1,623
その他	305	336
固定負債合計	8,622	8,698
負債合計	102,546	89,269

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	5,058	5,058
利益剰余金	90,842	89,931
自己株式	△2,593	△2,593
株主資本合計	99,762	98,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,376	9,840
繰延ヘッジ損益	△0	2
為替換算調整勘定	372	△1,193
退職給付に係る調整累計額	△302	△51
その他の包括利益累計額合計	8,447	8,599
非支配株主持分	4,633	4,285
純資産合計	112,843	111,736
負債純資産合計	215,389	201,005

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
完成工事高	46,394	37,188
完成工事原価	39,104	31,640
完成工事総利益	7,289	5,548
販売費及び一般管理費	4,963	4,615
営業利益	2,326	932
営業外収益		
受取利息	68	79
受取配当金	220	230
不動産賃貸料	26	25
貸倒引当金戻入額	0	—
その他	54	28
営業外収益合計	369	363
営業外費用		
支払利息	54	37
不動産賃貸費用	6	4
為替差損	234	165
貸倒引当金繰入額	—	0
持分法による投資損失	76	64
その他	18	30
営業外費用合計	389	303
経常利益	2,306	993
特別利益		
固定資産処分益	1	594
特別利益合計	1	594
特別損失		
固定資産処分損	3	15
投資有価証券評価損	0	0
特別損失合計	3	15
税金等調整前四半期純利益	2,304	1,571
法人税、住民税及び事業税	273	33
法人税等調整額	301	199
法人税等合計	575	232
四半期純利益	1,729	1,339
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△19	△143
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,748	1,482

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,729	1,339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,601	1,463
繰延ヘッジ損益	3	2
為替換算調整勘定	310	△1,596
退職給付に係る調整額	△317	251
持分法適用会社に対する持分相当額	12	△11
その他の包括利益合計	△1,594	111
四半期包括利益	135	1,450
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	160	1,634
非支配株主に係る四半期包括利益	△25	△184

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書における「(追加情報) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて」に記載した仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	33,351	13,042	46,394	—	46,394
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	33,351	13,042	46,394	—	46,394
セグメント利益又は損失(△)	2,612	△290	2,321	△14	2,306

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△14百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)△18百万円及びその他の調整額3百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、受取配当金等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	26,574	10,613	37,188	—	37,188
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	26,574	10,613	37,188	—	37,188
セグメント利益又は損失(△)	1,594	△871	722	270	993

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額270百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)280百万円及びその他の調整額△10百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、受取配当金等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

取得による企業結合

当社は、2020年7月22日開催の取締役会において、Nicomac Clean Rooms Far East LLP（インド、以下「Nicomac社」という。）の持分を取得することにより同社を連結子会社化することを決議し、同日付で出資契約を締結し、2020年7月30日付で持分を取得したことにより、同社を連結子会社化しました。なお、現時点のNicomac社の組織形態は、Limited Liability Partnership（LLP）ですが、すみやかに株式会社に組織変更いたします。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 Nicomac Clean Rooms Far East LLP
事業の内容 クリーンルームの製造・据付・設計

② 企業結合を行った主な理由

Nicomac社は、クリーンルーム向けパネルの製造・販売会社であり、インド製薬メーカーを主要な顧客として、高品質なパネルの製造・販売を行っております。

中期経営計画の基本方針「グローバル市場における確固たる地位の確立」とその方向性「事業領域の拡大」の下、中長期的に経済成長が見込まれるインド市場において、高機能の空調設備を必要とする医薬品製造環境を中心に、同社のパネル製造、据付技術と当社の空調設備技術の融合により、同国のクリーンルーム建設市場への対応力強化をめざします。

③ 企業結合日

2020年7月30日（みなし取得日 2020年9月30日）

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする持分の取得

⑤ 結合後企業の名称

結合後の企業の名称に変更はありません。

⑥ 取得した議決権比率

74%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として持分を取得したことによるものです。

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	4,500百万円
取得原価		4,500百万円

(3) 主要な取得関連費用の内訳及び金額

アドバイザー費用等（概算額）262百万円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

3. 補足情報

(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況 (連結)

区分	前第1四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		増減		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)	
受注工事高							
環境システム事業							
ビル空調	15,889	25.3	5,488	9.3	△10,401	△65.5	
産業空調	27,754	44.2	26,429	44.8	△1,324	△4.8	
小計	43,644	69.5	31,917	54.1	△11,726	△26.9	
(うち海外)	(8,271)	(13.2)	(14,144)	(24.0)	(5,873)	(71.0)	
塗装システム事業	19,113	30.5	27,059	45.9	7,946	41.6	
(うち海外)	(15,975)	(25.4)	(24,939)	(42.3)	(8,964)	(56.1)	
合計	62,757	100.0	58,977	100.0	△3,779	△6.0	
(うち海外)	(24,247)	(38.6)	(39,084)	(66.3)	(14,837)	(61.2)	
完成工事高							
環境システム事業							
ビル空調	11,908	25.7	8,349	22.5	△3,558	△29.9	
産業空調	21,443	46.2	18,225	49.0	△3,218	△15.0	
小計	33,351	71.9	26,574	71.5	△6,777	△20.3	
(注) 2, 3	(8,278)	(17.9)	(6,490)	(17.5)	(△1,788)	(△21.6)	
(うち海外)							
塗装システム事業	(注) 2, 3	13,042	28.1	10,613	28.5	△2,428	△18.6
(うち海外)		(10,265)	(22.1)	(8,780)	(23.6)	(△1,484)	(△14.5)
合計		46,394	100.0	37,188	100.0	△9,206	△19.8
(うち海外)		(18,543)	(40.0)	(15,270)	(41.1)	(△3,272)	(△17.6)
繰越工事高							
環境システム事業							
ビル空調	56,795	29.8	42,743	21.8	△14,051	△24.7	
産業空調	66,035	34.6	78,216	40.0	12,181	18.4	
小計	122,830	64.4	120,960	61.8	△1,869	△1.5	
(うち海外)	(23,971)	(12.6)	(42,127)	(21.5)	(18,156)	(75.7)	
塗装システム事業		67,928	35.6	74,730	38.2	6,801	10.0
(うち海外)		(60,680)	(31.8)	(67,891)	(34.7)	(7,211)	(11.9)
合計		190,758	100.0	195,690	100.0	4,932	2.6
(うち海外)		(84,651)	(44.4)	(110,019)	(56.2)	(25,367)	(30.0)

(注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。

2 前第1四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高とセグメント情報における環境システム事業の売上高、及び塗装システム事業の完成工事高とセグメント情報における塗装システム事業の売上高との差異はありません。

3 当第1四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高とセグメント情報における環境システム事業の売上高、及び塗装システム事業の完成工事高とセグメント情報における塗装システム事業の売上高との差異はありません。

(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況 (個別)

区分	前第1四半期 累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期 累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	15,041	40.0	5,213	25.6	△9,827	△65.3
産業空調	19,510	51.8	12,273	60.4	△7,237	△37.1
小計	34,551	91.8	17,486	86.0	△17,065	△49.4
(うち海外)	(52)	(0.2)	(22)	(0.1)	(△29)	(△56.0)
塗装システム事業	3,103	8.2	2,853	14.0	△249	△8.1
(うち海外)	(837)	(2.2)	(1,243)	(6.1)	(405)	(48.4)
合計	37,655	100.0	20,340	100.0	△17,315	△46.0
(うち海外)	(889)	(2.4)	(1,266)	(6.2)	(376)	(42.3)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	11,304	39.1	7,541	35.4	△3,763	△33.3
産業空調	13,168	45.6	11,718	54.9	△1,450	△11.0
小計	24,473	84.7	19,259	90.3	△5,213	△21.3
(うち海外)	(22)	(0.1)	(9)	(0.0)	(△13)	(△58.0)
塗装システム事業	4,425	15.3	2,061	9.7	△2,364	△53.4
(うち海外)	(2,297)	(7.9)	(802)	(3.8)	(△1,494)	(△65.1)
合計	28,898	100.0	21,320	100.0	△7,577	△26.2
(うち海外)	(2,319)	(8.0)	(812)	(3.8)	(△1,507)	(△65.0)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	55,875	52.3	41,596	47.6	△14,279	△25.6
産業空調	42,087	39.4	36,287	41.6	△5,800	△13.8
小計	97,962	91.7	77,883	89.2	△20,079	△20.5
(うち海外)	(36)	(0.0)	(214)	(0.3)	(178)	(490.8)
塗装システム事業	8,876	8.3	9,432	10.8	555	6.3
(うち海外)	(3,038)	(2.9)	(3,341)	(3.8)	(303)	(10.0)
合計	106,839	100.0	87,315	100.0	△19,523	△18.3
(うち海外)	(3,074)	(2.9)	(3,556)	(4.1)	(482)	(15.7)

(3) 地域に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
27,850	3,186	4,308	4,653	2,243	174	2,719

その他 (百万円)	合計 (百万円)
1,258	46,394

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
21,917	3,666	3,071	4,002	1,561	154	374

その他 (百万円)	合計 (百万円)
2,440	37,188